

市長所信表明（平成29年9月）

おはようございます。

本日、平成29年9月吉野川市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、御出席を賜りありがとうございます。

定例会に臨みまして、当面する諸課題への取り組み状況と今後の市政運営に対します所信の一端を申し上げますとともに、提出議案のご説明をさせていただき、議員各位はじめ市民の皆様方のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

はじめに、「高越小学校・こども園」について申し上げます。

高越小学校・高越こども園の校舎・園舎につきましては、去る8月10日に定礎式を執り行い、8月15日に竣工を迎えました。

川田中幼稚園・小学校、山川南保育所の移転作業も完了し、保育所は先週の23日から新園舎で保育活動を行っており、幼稚園・小学校も本日から2学期の教育活動を新しい校舎でスタートさせております。

今後の工程といたしましては、9月から川田中小学校の校舎・体育館の解体と山川南保育所の減築を行い、運動場と園庭及び放課後児童クラブの施設を整備いたします。

式典関係の予定といたしましては、平成30年3月末には落成式を、4月には、開校・開園式が執り行えるよう準備を進めてまいります。

次に、「中心市街地活性化の推進」について申し上げます。

一昨年より進めてまいりました「都市再生整備計画事業」の事業計画を策定する段階から、いよいよ事業を実施していく段階へと進んでまいりました。

今年5月より設計業務に着手し、アリーナ等の基本設計の素案がまとまった今月には、施設利用関係者や団体の皆様方に設計素案の

説明を行い、そこで伺ったご意見やご要望をもとに、素案の修正を行い、基本設計が完了しました。

また、JA厚生連による麻植協同病院の建物解体工事についても、7月初旬に解体施工業者が決定し、7月下旬に周辺住民の皆様方への事業説明が行われた後、解体工事に着手しております。工事完了は2月下旬となる予定であると聞いておりますので、完了後、速やかに用地取得の手続きを進めてまいります。

今後も、施設利用関係者や団体の皆様方のご意見やご要望をお伺いしながら、多くの市民が憩える場として、また、活力やにぎわいのあるまちづくりの拠点として、相応しい施設となるよう実施設計を進めてまいります。

次に、「鴨島東部地区認定こども園の進捗状況」について申し上げます。

本年6月に着工した鴨島東部地区認定こども園建設用地等の造成工事については、国道からの進入路及び国道部分の歩道や路面標記区画線の変更工事、また、駐車場の地盤改良工事などを行っております。8月からは、牛島小学校運動場部分の防球フェンスや遊具の移設などを行っており、本年12月末の完了（舗装工事を除く）に向け工事を進めています。

また、平成30年1月から園舎建築工事に着手できるよう準備も進めており、新しい時代にふさわしい子ども達の教育・保育環境の場として、平成31年4月の開園に向けしっかりと取り組んでまいります。

以下、当面の市政運営に関して申し上げます。

1点目は、「教育に強いまちづくり」についてであります。

まず、「イングリッシュキャンプの実施」についてであります。

英語教育の充実と推進を図るため、石田増男教育振興基金を活用した、夏休みの「イングリッシュキャンプ」を実施し、小学生は日帰り8月9日・10日の2回に分けて49名、中学生は8月23日から24日の1泊2日で24名が参加しました。

A L Tとともにゲームなどのアクティビティを通して、英語漬けの生活を体験する中で、外国の文化に触れ、意欲的に英会話を楽しむ活動を展開いたしました。

今後も、児童・生徒が英語を使う体験活動や外国人との交流を持つ機会を設け、コミュニケーション能力や語学力を高め、グローバル社会で活躍できる人材の育成に取り組んでまいりたいと考えております。

次に、「吉野川市 市民コンサート事業」についてであります。

吉野川市 市民コンサートが7月22日、鴨島公民館で開催され、秋山和慶氏指揮のもと、65名編成による「とくしま国民文化祭記念 管弦楽団」の演奏を約450人が鑑賞いたしました。

オープニング演奏では、鴨島第一中学校ウインドオーケストラ部38名が、二度に渡るプロ指揮者の特別指導の成果を十分に発揮した演奏を披露し、生徒達にとっても、技術の向上に繋がる、とても良い体験ができたものと思います。

今後も、子ども達が様々な芸術を享受するとともに、文化の香る教育環境を整えてまいります。

次に、「山瀬小学校夜間照明改修整備事業」についてであります。

平成30年度の山川東部地区こども園開園に併せて、山瀬小学校夜間照明の整備を行うための補正予算を今議会において提案しているところです。

事業概要として、既設6基を撤去し、新たにLEDの夜間照明7基を設置します。

スポーツ少年団の活動はもとより、地域住民の体力向上、健康増進などでの利用に加え、災害時の指定緊急避難場所としても指定されていることから、発災時には照明施設が安全・安心を与える心強いものになるものと考えております。

次に、「小学校トイレの洋式化」についてであります。

公立小・中学校トイレの洋式化率は、全国的にも低く、本市におきましても、特に小学校トイレの改修が進んでいないのが現状です。

トイレの洋式化には、「洋式化を進めることで、子ども達がトイレに行きやすくなり、健康面でも安心して勉強に集中できるようになる」、「避難所としての学校施設の機能強化に繋がる」などの利点があると考えられます。

本市では、こうした状況に鑑み、国の「学校施設環境改善交付金」を活用しながら、本年度から3カ年を目安として、年次計画で、市内小学校トイレの洋式化を図ることとしたところです。

本年度は、鴨島小学校をはじめ4小学校の改修を行うこととしており、設計は既に終了し、工事は10月に完了する予定としております。

2点目は、「若い世代に魅力あるまちづくり」についてであります。

まず、「徳島ヴォルティスホームタウン事業」についてであります。

来る9月23日（土曜日・秋分の日）に、鳴門ポカリスエットスタジアムで開催となる、本市初の吉野川市民デー第34節・FC町田ゼルビア戦は、夕方4時キックオフに決定いたしました。

ヨッピーとピッピーにも大活躍していただき、記念すべきこの一戦で、本市の魅力を全国に発信してまいりたいと考えております。

小・中高生は無料招待、大人も割引がございますので、当日は多くの市民の皆様にはスタジアムに足を運んでいただき、本市初の市民デーをお楽しみください。

次に、「移住・定住の促進」についてであります。

移住者の受入・交流体制等の構築及び推進のため、本年4月に庁内に移住交流支援センターを設置いたしました。

さらに、移住して来られる方と地域の方を結ぶ「移住コーディネーター」候補者を現在募集しているところであり、研修を経て、本年度中に地域の実情に精通したコーディネーターの育成に努めたいと考えております。

また、吉野川市の魅力を広く発信するため、シティプロモーション事業の本年度第1弾として、7月末より、シネマサンシャイン北島において、本編放映前の15秒間、本市のPR動画を放映しているところでございます。

今後とも、こうした取り組みの進展を図り、定住・環流・移住の流れを加速させてまいりたいと考えております。

3点目は、「地域の個性を生かしたまちづくり」についてであります。

まず、「農業委員・農地利用適正化推進委員の選出」についてであります。

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員の選出方法が公選制から公募により、議会の同意をもって任命する方法に改められました。また、農地等の利用の最適化推進を強力に進めていくため、農地利用最適化推進委員が新設され、農業委員会が委嘱することになります。

本市では、現在公選・推薦委員の選出として37名が在職しておりますが、今議会に提案いたしております農業委員の案件についてご同意いただきますと10月から農業委員19名、農地利用最適化推進委員17名で、新制度における体制に変わることとなります。

今後における本市の「農地等の利用の最適化」を、農業委員と推進委員が緊密に連携を組み、明るい地域農業の未来を切り開いていくことを期待しております。

次に、「代替バスの更新と路線の延長」についてであります。

美郷地区の代替バスは、過疎地域における交通手段の確保のため運行していますが、現在運行中のバス車両は、取得から7年が経過し、走行距離は50万キロに達し、使用の限界となっています。今後も安全安心な公共交通機関を確保するため、年内に車両の更新をすることにしています。

また、本年5月1日からは、地域の方々のご要望により、「美郷の湯」がある奥丸停留所を新設し、路線の延長もしております。

代替バスの運行により、住民の貴重な交通手段の確保のみならず、人・物・観光の各拠点を結ぶことで、多種多様な交流が増えるとともに、過疎地域での新たな生活の発見と活力を生みだすことを期待しております。

4点目は、「安全・安心なまちづくり」についてであります。

まず、「避難所機能の強化」についてであります。

本市では、南海トラフ巨大地震により、大きな人的被害や建物被害を受けるとされています。

大規模な災害が発生した場合、被災された多くの方が避難所での生活を余儀なくされることから、避難者の生命や健康を守るためにトイレをはじめとした避難所機能の充実が求められています。

本年3月、徳島県は災害時に快適なトイレ環境を実現し、避難生活の質の向上を図ることを目的とした「徳島県災害時快適トイレ計画」を策定しました。本市もこの計画を基に、避難所のトイレ環境改善に向け、引き続き、避難所機能の強化の取り組みを推進してまいります。

次に、「障害者差別解消支援地域協議会」についてであります。

昨年の4月に施行された障害者差別解消法では、障がい者差別を解消するための取り組みを効果的かつ円滑に行うネットワークとして、関係機関により構成される障害者差別解消支援地域協議会を組織できることとされています。

本市においては、10月の設置に向け、関係機関と協議を進めており、相談支援事業者、障がい福祉サービス事業者、医療機関などに加え、各障がい者団体から広く委員として参画していただき、地域における障がい者差別の状況を共有し、解決方法を検討する場としてまいります。

今後も引き続き、障がいがあっても地域と関わりを持ち、共に歩むまちづくりの実現に向け、市・市民・関係機関等が一体となって取り組んでまいりたいと考えております。

5点目は、「上下水道料金徴収業務等包括的民間委託の成果」についてであります。

平成25年1月1日より上下水道料金の一体徴収を民間へ業務委託しており、直営時に比べ、収納率は上水道で約1.5%向上し、98.5%、下水道においても約1%向上し、99.2%となっており、共に大きな成果を挙げております。

現在委託期間は、最終年の5年目を迎えております。包括的民間委託業務を今後も継続し、効率的かつ効果的な運営を図り、安定した経営状況を築くため滞納料金の早期回収や、更なる収納率の向上をめざしてまいります。

次に、今定例会に提出いたしております案件につきまして、概要を御説明申し上げます。

今議会への提出案件は、

「平成28年度吉野川市財政の健全化判断比率」などに関する報告案件が5件

「平成28年度一般会計」及び「各特別会計並びに水道事業会計」に係る歳入歳出決算認定に関する案件が9件

「平成29年度一般会計補正予算」など、補正予算に関する案件が7件

「美郷区域過疎地域自立促進計画」の計画変更に関する案件が1件

「阿北火葬場管理組合理約の変更について」など、組合理約に関する案件が2件

「農業委員会の委員の任命」や「人権擁護委員の推薦」に係る人事案件が21件の

計45件であります。

まず、報第13号「平成28年度・吉野川市・財政の健全化・判断比率について」及び報第14号「平成28年度・吉野川市・公営企業会計の資金不足比率について」は、

平成28年度決算に係る「実質・赤字比率」、「実質・公債費比率」などの4つの財政健全化・判断比率・及び水道事業会計・等の決算に係る「資金不足・比率」について、監査委員の意見を付して報告するものです。

次に、報第15号「専決処分の報告」、「市営住宅に係る訴えの提起」につきましては、高額家賃滞納者に対し、滞納家賃の支払を求め、訴えを提起することについて、専決処分いたしましたので、議会に報告するものです。

次に、報第16号「専決処分の報告」、「和解及び損害賠償額の決定」につきましては、平成29年4月5日、吉野川市川島町において、市有車両が国道を走行中、対向車線で停止していた相手方車両

の側面に衝突したもので、損害賠償額は、2, 780, 564円となっております。

次に、報第17号「専決処分の報告」、「和解」につきましては、平成29年6月9日、市役所駐車場において、駐車スペースから出てきた相手方車両が、停止中の市有車両の右後部に接触し、市有車両の側面に衝突したもので、相手方は修理費として130, 000円を本市へ支払うものです。

次に、議第45号から議第52号までの8件は、「平成28年度・吉野川市・一般会計」及び「国民健康保険・他7事業の特別会計」に係る歳入歳出・決算認定について監査委員の意見を付け、議会の認定に付するものです。

次に、議第53号「平成28年度・吉野川市・水道事業会計・決算認定」については、地方公営企業法の規定により、監査委員の意見を付け、議会の認定に付するものです。

次に、議第54号「一般会計・補正予算（第2号）」は、主なものとして、

「鴨島東部地区認定こども園・園舎建築工事費（H29分）」
1, 900万円

「山瀬地区認定こども園整備に伴う山瀬小学校の
夜間照明改修工事費」
4, 300万円

「道路維持補修工事費」
4, 500万円

「避難所備蓄品（トイレ、パーティション）購入費」
1, 000万円

「芳川顕正 生家の解体・跡地整備費」
2, 050万8千円

など、2億7, 836万8千円を追加し、補正後の予算総額を、225億5, 637万8千円とするものです。

次に、各特別会計の補正予算は、

まず、議第55号「平成29年度 吉野川市国民健康保険・特別会計・補正予算（第1号）」は、前年度実績の確定に伴う国庫補助金等の返還金などにより、

1, 565万2千円を追加するものです。

次に、議第56号「平成29年度 吉野川市介護保険・特別会計・補正予算（第1号）」は、前年度実績の確定に伴う国庫補助金等の返還金などにより、
9,754万3千円を追加するものです。

次に議第57号「平成29年度 吉野川市公共下水道事業・特別会計・補正予算（第1号）」は、関連事業との調整により、
1,667万8千円を減額するものです。

次に議第58号「平成29年度 吉野川市特定環境保全・公共下水道事業・特別会計・補正予算（第1号）」は、
国庫補助対象事業の追加により、480万円を追加するものです。

次に議第59号「平成29年度 吉野川市農業集落排水事業・特別会計・補正予算（第1号）」は、
施設の修繕料として、200万円を追加するものです。

次に、議第60号「平成29年度 吉野川市水道事業会計・補正予算（第1号）」については、
産休・育休代替職員を雇用するため、140万円を追加するものです。

次に、議第61号「美郷区域過疎地域自立促進計画の変更」については、代替バス購入事業の実施のため、現行の事業計画に「自動車等」の項目を追加する等の変更を行うものです。

次に、議第62号及び議第63号については、
阿北火葬場管理組合の・火葬場に係る使用許可・及び・使用料の徴収・の事務を受託するため、阿北火葬場管理組合規約の一部改正・並びに使用許可・及び・使用料の徴収の事務・の委託に関する規約を制定することについて、議会の議決を求めるものです。

次に、議第64号から議第82号までについては、
農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員会の委員の選出方法が、公選制から市長の任命制に変更となったことに伴い、平成29年10月1日から・19名の農業委員を任命することについて、同意を求めるものです。

最後に、諮第2及び諮第3号につきましては、本年12月31日をもって人権擁護委員の2名の任期が満了することに伴い、後任者について、議会の意見を求めるものです。

以上、概略の説明を申し上げましたが、十分御審議の上、原案どおり御賛同くださいますようお願い申し上げます。